

香川の  
土地改良

発行所  
香川県土地改良事業団体連合会  
高松市番町五丁目1番29号  
TEL (087) 832-7140  
FAX (087) 832-7150  
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



かわいい早乙女のお田植え（観音寺市豊浜町）

目次

1. 「農業農村整備の集い」開催 .....2
2. 平成31年度農業農村整備予算の確保・拡大について 県選出国會議員へ要請 ...3
3. 中国四国土地改良事業団体連合会協議会による要請活動 .....4~5
4. 香川用水水口祭／新嘗祭献穀田田植式 .....6
5. 満濃池初開拓式典／水と土と農・広報キャンペーン展開 .....7
6. 「大野原開拓物語り」第一回 .....8~9
7. ゆる抜き始め奉告祭、三五郎池水神祭 .....9
8. 土地改良区だより 萱原用水土地改良区 .....10
9. ふるさとの田んぼと水 子ども絵画展2018作品募集 .....11
10. 会と催し／暑中見舞 .....12

## 農業農村整備の集い 開催

6月13日、「農業農村整備の集い」が東京都千代田区のシェーンバッハ・サボーにおいて開催された。

集いには、全国から農業農村整備事業関係者約800名が参集し、本県からは、本会の大山会長をはじめ、各地区の土地改良協議会長ら13名が参加した。

全国土地改良事業団体連合会の二階会長は、「今年は改正された土地改良法に沿って新たな事業展開を図っていく節目の年である。実りあるものにするためにも、「闘う土地改良」は際限なく続けていく」と挨拶された。

次に、来賓挨拶として齋藤健農林水産大臣、竹下亘自由民主党総務会長、塩谷立農林食料戦略調査会長、森山裕TPPEU対策本部長、井上義久公明党幹事長、西川公也内閣官房参与が壇上に立たれ、本集いの成功を祈念する祝辞がそれぞれ述べられた。続いて、都道府県土地改良事業団体連合会会議の進藤かねひこ顧問より「全国各地から予算がまだ足りないとの声を聴く。今後も当初予算の確保に向けて頑張っていきたい」と話があった。

引き続き、宮城県の仙台東土地改良区菅野事務局長から災害復旧とほ場の大区画化への取組みについて事例発表が行われた。

最後に、全国の水土里ネットがこれまで培ってきた経験と技術を活用し、「闘う土地改良」のスローガンのもと、次の要請文が採択された。「一 農業競争力の強化や国土強靱化を図るため、改正土地改良法を積極的に活用した事業制度の現場への普及」、「改正土地改良法の適切な実施を図るため、啓発普及に努め、土地改良区の運営基盤の強化への支援の推進」「一 農業・農村が有する多面的機能を次世代に引き継ぐため、農地や水路、農道の保全活動等が実施できるよう、多面的機能支払制度への十分な支援」、「一 これらの事業を円滑に行うため、平成三十一年度当初予算では、現場のニーズに十分応えられる規模の予算の確保」。これらの実現を期して参加者全員でガンバラウ三唱を行い、本年の農業農村整備の集いは盛会裏に終了した。



挨拶をする全土連の二階会長



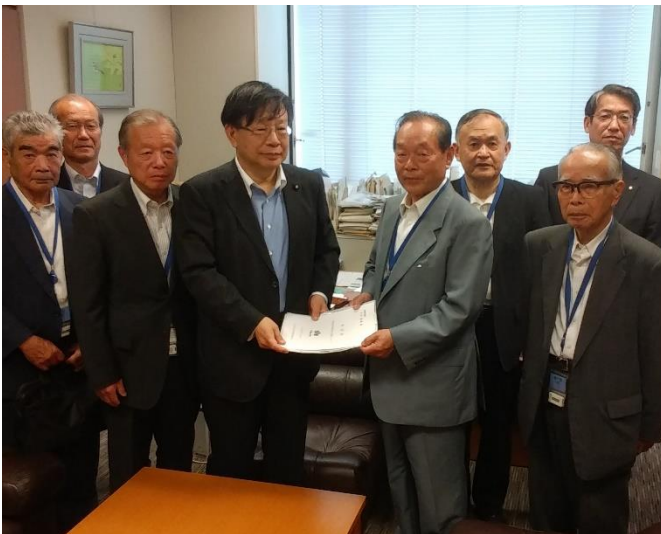
全国から農業農村整備事業関係者と国会議員が参加した



挨拶をする齋藤農林水産大臣

## 平成 31 年度農業農村整備予算の確保・拡大について 県選出国會議員へ要請

6 月 14 日、香川県選出国會議員等へ、平成 31 年度農業農村整備事業関係予算の確保・拡大、また、本県が直面する課題に対応するため、農村地域防災減災事業予算の確保と多面的機能支払予算、特に長寿命化のための活動を支援するための予算確保について要望した。なお、写真掲載の無い香川県選出国會議員については、公務のため不在につき手交できなかったが、事務所職員を通じて要請書を提出した。



木村義雄参議院議員に要請書を提出



木村義雄参議院議員へ要請

### 要 望 書

1. 農業の振興のみならず、地域振興や防災上の観点からも重要である農業農村整備事業について、地域の実態に即し、計画的に進めるため、農業農村整備事業関係予算の拡大及び当初予算を確保すること。
2. 南海トラフ地震の今後 30 年以内の発生確率が「70%から 80%」に引き上げられるなか、ため池の防災・減災対策を早急に、かつ計画的・積極的に進めるため、農村地域防災減災事業予算の拡大及び当初予算を確保すること。  
特に、地震の影響が大きいと予測される地域への重点的な配分。
3. 農業地域の過疎・高齢化が急速に進行するなか、農業農村の有する多面的機能の維持・発揮をより一層推進するため、これを支える農業活動や地域の共同活動を支援するとともに、農村地域の活性化を後押しする「日本型直接支払制度」に取り組む活動組織や県・市町及び事業推進組織への必要な予算を確保すること。  
特に、中山間地域における活動を支援するための予算及び要件緩和、支援強化策の実施。

## 中国四国土地改良事業団体連合会協議会による要請活動

6 月 27 日、中国四国土地改良事業団体連合会協議会の榎本会長(水土里ネット鳥取会長)をはじめ、中国四国各県土連の会長、副会長ら総勢 25 名は、平成 31 年度予算の編成を控え、農林水産省、財務省、自由民主党などへ、平成 31 年度農業農村整備事業に必要な当初予算の確保と、農業農村整備事業の拡充や創設等に関する要請活動を行った。

農林水産本省では齋藤農林水産大臣並びに荒川農村振興局長のほか関係部長と、また、自由民主党本部では二階幹事長と面談し要望書・提案書を提出し、「農業農村整備関係当初予算の確保(農村地域防災減災事業、多面的機能支払交付金事業、農山漁村地域整備交付金事業)、土地改良制度の見直しに伴う土地改良区への支援」等について要請した。

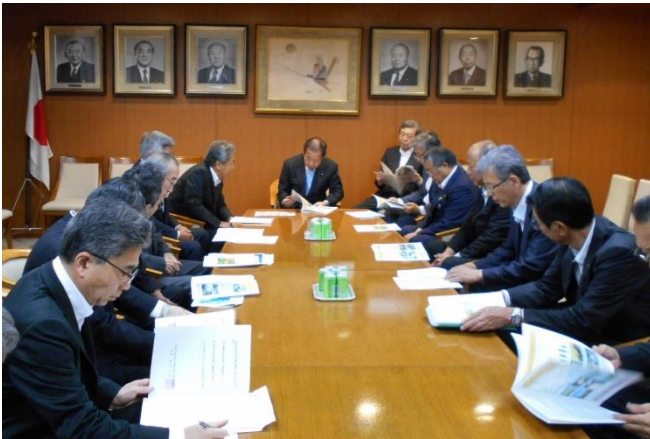
このほか、大山会長ほか本会役職員は、香川県選出の国会議員等に対し、本県が抱える喫緊の課題の解決に向け、精力的に要請活動を行った。



二階俊博自由民主党幹事長に要請書を提出

### 農業農村整備推進に関する提案事項

- 提案 1 中国四国地域の農業農村整備に必要な当初予算の確保について
- 提案 2 多面的機能支払交付金の予算確保等について
- 提案 3 農村地域防災減災事業の定額助成の延伸について
- 提案 4 土地改良制度の見直しに伴う土地改良区への支援について



二階自由民主党幹事長に要請



齋藤農林水産大臣に要請



齋藤農林水産大臣に要請



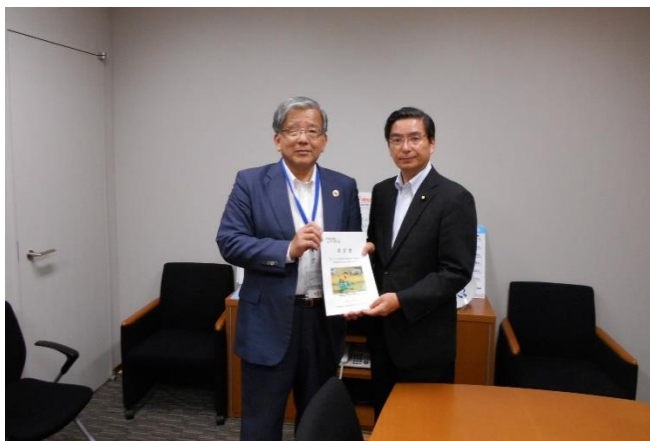
荒川農林水産省農村振興局長に要請



奥田農林水産省農村振興局整備部長に要請



太田農林水産省農村振興局農村政策部長に要請



山本参議院議員に要請書を手渡す大山会長



磯崎参議院議員に要請する大山会長

## 香川用水水口祭

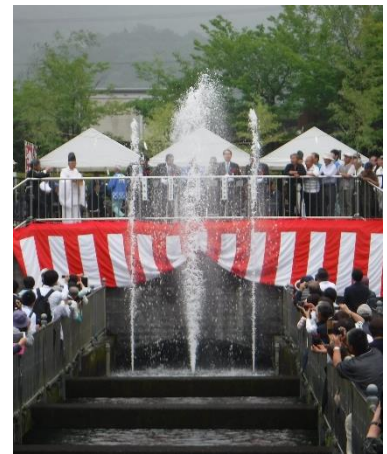
6 月 11 日、三豊市財田町の香川用水東西分水工において「第 34 回香川用水水口祭」が水土里ネット香川用水の主催により執り行われた。

本県では同日よりかんがい期に入り、讃岐平野の田植えが本格化することから、配水の安全と豊潤を祈願するとともに、水への感謝の気持ちを新たにするため、水口祭が毎年開催されている。



財田躰踊り

式典のなか、浜田香川県知事や組橋香川用水土地改良区理事長らにより用水路へ御神酒が注がれると三本の水柱が噴き上がった。神事後、財田躰踊りや財田町長野獅子舞、和太鼓集団響屋(おとや)の奉納が続いた。今年の水口祭も、大勢の観客が詰めかけ大いに賑わいを見せた。



神酒奉灌式

## 新嘗祭献穀田田植式

宮中の新嘗祭に献上するお米「献穀米」を植える「新嘗祭献穀田田植式」が 6 月 9 日、観音寺市豊浜町和田雲岡地区の献穀田(平井武男氏)で行われた。新嘗祭とは、毎年 11 月 23 日に天皇陛下がその年の新穀や新酒を神々に供え五穀豊穰を感謝する宮中行事であり、この日は「勤労感謝の日」ということから「命の糧を神様からいただくための勤労を尊び、感謝をしよう」ことに由来しているともいわれている。観音寺市地域で実施されるのは、平成 19 年以來 11 年ぶり、また平成最後の記念すべき献穀田となった。



田植式神事



献穀者並びに来賓による御田植

式に際し、観音寺市伝統的米づくり事業実行委員長である篠原観音寺市農林水産課長の式辞の後、来賓として浜田香川県知事、白川観音寺市長より祝辞が述べられた。神事後、会場を献穀斎田に移し、行政関係者、JA、地元の方々に見守られる中、献穀者の親子三代による御田植を筆頭に来賓の方々、続いてかわいい早乙女たち(今月号表紙)が、ゆっくりと心を込めて稲の苗を植えていった。式後、平井さんより「献穀米を作ることはとても名誉なこと。質の良い米が献上できるよう今後も皆様方のご指導をいただきたい」と

謝辞を述べられた。献穀田では 9 月 16 日に抜穂式(ぬきほ)が行われる予定。収穫に感謝するのみならず、農耕・伝統文化の伝承により農業の大切さを広く認識してもらう重要な役割も果たしている新嘗祭。どうぞ天候に恵まれ、秋には黄金色に輝く稲穂に育つことを祈らんばかりである。

## 満濃池初開抜式典

6 月 15 日、本格的な田植えシーズンを迎え、弘法大師ゆかりの満濃池で恒例の初開抜が行われた。午前 11 時から神野神社において、國重進満濃池土地改良区理事長をはじめ水利関係者、来賓として浜田香川県知事ほか関係者多数出席のもと神事が行われ、秋の豊作を祈願した。この後、太鼓



壮観なゆる抜き風景

を打ち鳴らす合図で取水塔のハンド



神野神社での奉告祭

ルが回されると、樋門から水がしぶきをあげながら勢いよく流れ出した。環境省の「残したい日本の音風景 100 選」にも選ばれている“満濃池のゆる抜きとせせらぎ”に多くの見物客は歓声をあげ魅了されていた。

満濃池の貯水率は去年の 79 パーセントを大きく上回る 98.1 パーセントで、放水された水は 2 市 3 町の約 3,000 ヘクタールの水田を潤す。

## 水と土と農・広報キャンペーン実施

満濃池の初開抜に併せ、本会をはじめ関係団体は、21 世紀土地改良区創造運動の一環として「水と土と農・広報キャンペーン」を実施した。

午前 10 時、満濃池堤防上の設営テント前において、中国四国農政局農村振興部渡邊設計課長はじめ、八木四国土地改良調査管理事務所長、山田香川用水二期農業水利事業所長から挨拶をいただき、スタッフ全員で出陣式を行った。水土里ネット香川、香川県、中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所、同香川用水二期農業水利事業所、香川県農地機構がそれぞれ分かれて広報活動を行



った。本会は、香川県の協力を得て「かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト」の入賞作品を展示のうえ、「子ども絵画展」のパンフレット等を配布して土地改良区の役割や農業水利施設の重要性等を P R した。



本会と香川県並びに香川県農地機構の展示



四国土地改良調査管理事務所と香川用水二期農業水利事業所の展示

# 大野原開拓物語り

おおのほら  
かいたくものがたり



丸亀城

## 第一回 丸亀城の築城入札

「四国作家」同人 平井 忠志

「讃岐の丸亀でお城の建築入札がある。貴方たち四人で入札に行ってくれぬか」

時は江戸時代の始め、寛永二十年(1643)。床の間の脇息にもたれ、でっぷりとした体を揺すりながら語りかけたのは、近江出身の豪商で京に店を構える平田与一左衛門でした。祖父の代から大名貸し、藩米の取り扱いや金融、倉庫業、作事普請の請負など幅広い業種をこなす、いわば総合商社です。四人とは、手代(番頭)の庄三郎・大阪の商人備中屋籐左衛門・三島屋又左衛門・松屋半兵衛です。四人は大阪から船に乗り丸亀に着き、早々にお城に駆けつけました。

「今頃何しに来た。入札なら四、五日も前に済んでおるわい」城のお役人に笑われ、四人は途方に暮れました。仕方なくその日は、町年寄りの尾池仁左衛門の屋敷に泊まりました。

### 開墾予定地の踏査

「仕方あるまい。早々に帰って、平田様に報告しよう」

「いや、手ぶらで帰るのも間が抜けておる。何かお城に代る、いい仕事はあるまいか」

四人は思案投げ首、がやがや話し合っていました。これを聞いた宿の主は、「野原の開墾はどうでしょう。ここから西へ五里ほど行った所に、広い大野原がございます。開墾すれば数百町歩の田畑が出来ましょう」

四人は喜びました。「早速現地へ行って見よう」旅支度もそこそこに現地を訪れた四人は驚きました。

「うーん、これは凄い。聞きしに勝る大野原だ」

見渡す限り萱ぼうぼうの平坦な荒地で、開墾にはうってつけと思われました。



もう還暦も間近いというのに、備中屋簾左衛門は早朝から五里も歩いた疲れも忘れて、しきりに感嘆の声を上げていました。簾左衛門は萱を掻き分けながら、背丈ほどに伸びた萱を一株抜きあげて、抜け後から土を一握り掴み取りました。百姓仕事は一通りこなしてきたという備中屋だけに、真剣な目で土の肥え具合を確かめました。

「うーん、よく肥えておるわ」

折りから芝原を、涼風が吹きぬけました。京の街の死んだ風とは違って、讃岐の風は生きていました。

#### 執筆者紹介

平井 忠志 (ひらい ただし)

「四国作家」同人

愛媛農林専門学校農業土木科卒業

昭和 23 年 香川県農地部勤務

開発水利課長・土地改良課長歴任

昭和 61 年 香川用水土地改良区勤務

平成 7 年 小説「花だんす」で香川菊池寛賞受賞

平成 13 年 「さぬき水物語」出版

平成 20 年 「さぬき水の歴史考」出版

## 県内各地でゆる抜き



### ゆる抜き始め奉告祭 (四箇池土地改良区)

平成 30 年 6 月 1 日

関係ため池

(合計貯水量 626.8 万トン)

神内上池・神内池・松尾池・城池・

公淵池・坂瀬池

受益面積 912ha



### 三五郎池水神祭 (内海町安田三五郎池土地改良区)

平成 30 年 6 月 5 日

貯水量 9.3 万トン

受益面積 12ha

～土地改良区だより～

萱原水土地改良区は、昭和 26 年 2 月 27 日に設立認可を得て設立された。香川県のほぼ中央に位置する綾歌郡綾川町の滝宮、萱原及び陶の一部で起伏の多い地形である。気象は瀬戸内式気候の影響で温暖で晴天が多い半面、降水量に恵まれず昔から水不足に悩まされていた。

歴史を振り返ると江戸時代の中期、綾川の流水を萱原村、滝宮村、陶村のため池群に貯水する重要な役目を担うため萱原水は建設された。しかし元々は干ばつに苦しむ萱原村を救うため建設した用水であったため、後々萱原水に加入した滝宮村、陶村との配水順序をめぐり、長きに渡って争いが絶えなかった。中でも陶村にとっての日割り配水は永遠の悲願であり、当時の水利慣行の厳しさを物語る。先人たちの苦悩の末、昭和 41 年から 47 年にかけて県営かんがい排水事業綾川沿岸地区が実施され、大小 30 余りのため池に導水し、各地区の支線水路により灌漑を行った。また平成 28 年から 4 ヶ年計画で県営農業競争力強化基盤整備事業萱原幹線地区として頭首工や幹線水路(隧道等を含む)の更新・補修工事が実施されている。これは築造後 40 年以上が経過し老朽化が進んだ施設の長寿命化を図り、受益地への円滑な配水への願いが込められている。

また、営農状況については平成 23 年度の戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業により、陶地区への農業用水の安定供給が施され、裏作としての小麦やブロッコリー等の生産拡大の充実につながっている。

現在、当地区では大型商業施設を中心に様々な商業施設が相次いでオープンし、また琴電「綾川駅」が平成 25 年 12 月に開業、更に総合医療施設等の増改築工事も竣工したりと商業分野はめざましい発展を遂げている。しかし農業分野においては、分譲住宅、町道の拡幅工事等により受益面積の減少に歯止めがかからない状況である。

用水事情はよくなったとはいえ、今後も厳しい農業情勢である。これからも細谷理事長をはじめ役員一丸となり、農業と商業のバランスの取れた地域を目指し、更なる発展に努めていく。

萱原水土地改良区



萱原水頭首工 全景



萱原水幹線水路



細谷 忠臣 理事長

土地改良区の概要

所在地 綾歌郡綾川町山田下 2224 番地

団体表彰

昭和 60 年 3 月 全国土地改良事業団体連合会 金章

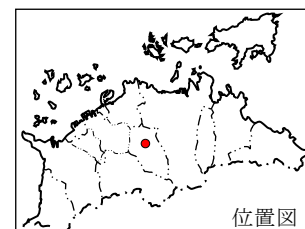
昭和 52 年 5 月 全国土地改良事業団体連合会 銀章

昭和 46 年 5 月 全国土地改良事業団体連合会 銅章

受益面積：141ha (田 141ha)

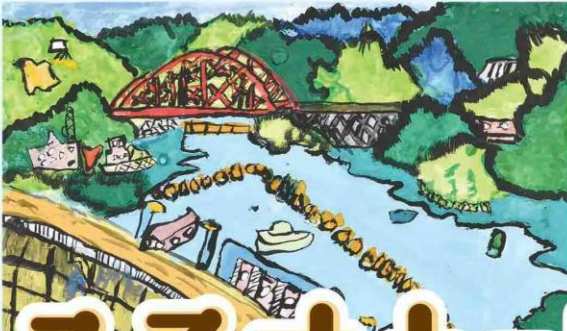
組合員：433 名 総代：40 名

理事：13 名 監事：4 名 職員：2 名



位置図

主催：全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)／都道府県水土里ネット(都道府県土地改良事業団体連合会)



# ふるさとと水と田んぼ 子ども絵画展2018作品募集

テーマ **新発見! ぼくのわたしのふるさと** 応募資格 **小学生以下** 応募締切 **9月12日(水)必着**

- 1 受賞作品は東京都美術館で展示されます。
- 2 入選者には賞状と記念品が贈られます。
- 3 入賞者と保護者1名は授賞式に招待し、賞状・副賞の授与をします。
- 4 本絵画展は2000年から実施され、2017年度は約8千点の応募がありました。

**賞** 農林水産大臣賞 文部科学大臣賞 環境大臣賞  
 全国水土里ネット会長賞 協賛企業賞 水の路賞  
 ふるさと水と土優秀賞など(昨年度実績)

みんなこんな想いで描いたよ(昨年度)

たくさんのお米が実るためには土の中の養分や日光だけでなく、水も大切なのだということこの絵で表してみたい。(熊本県4年生)

田植えが終わって田んぼを見ると、きらきらとした水の中になんか光のじゅうたんができていて感動したことを伝えたい。(鹿児島県5年生)

### ふるさと水と土優秀賞とは

農地や水路などの施設を造ったり守るために働く人の姿や農作業をしている風景を描いた作品を対象として表彰いたします。

### 水の路(みち)賞とは

「ため池」「農業用水路」「疏水」などの風景や、大切な水路を描いた作品を対象として表彰いたします。



### 審査員

真室佳武(東京都美術館員)、浅野康則(画家)  
布井剛(画家)、岸ユキ(女優)ほか

### アドバイザー

伊能 洋(画家)

### 協賛企業(昨年度実績・新増設)

- (株)ECC ●(株)イワイ ●大塚ホールディングス(株) ●(株)熊谷組 ●(株)しいの食品
- (株)角谷文治郎商店 ●積水化学工業(株) ●全国米穀販売事業共済協同組合 ●(株)トイカード
- (公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会 ●不二家ファミリー文化研究所
- 前田建設工業(株) ●宮川印刷(株) ●(株)明治 ●ヤンマー(株) (五十音順)
- 井関農機(株) ●(株)サクラクレパス



詳しくはホームページをご覧ください。http://www.inakajin.or.jp 全国水土里ネット

会と催し

開催月日	会の名称	開催場所
6月1日	高松北安全運転管理者協議会通常総会	高松市
6月1日	ゆる抜き始め奉告祭（四箇池土地改良区）	高松市
6月4日	社会保険委員会研修会	高松市
6月5日	三五郎池水神祭（内海町安田三五郎池土地改良区）	小豆島町
6月5日	高松東南部地区土地改良区統合整備推進協議会第5回会議	高松市
6月6日	吉野川総合開発香川用水事業推進協議会総会（第52回）	高松市
6月7日	香川県ふるさと・水と土保全対策推進委員会	高松市
6月8日	香川県農道整備事業連絡会	高松市
6月9日	新嘗祭献穀田田植式	観音寺市
6月11日	第34回香川用水水口祭（香川用水土地改良区）	三豊市
6月13日	農業農村整備の集い ー農を守り、地方を創る予算の確保に向けてー	東京都
6月14日	農業農村整備予算の要請活動	東京都
6月15日	満濃池初開抜式典（満濃池土地改良区）	まんのう町
6月17日	主基斎田お田植まつり	綾川町
6月20日	第1回研修会『中間管理機構を活用した農地整備事業・農村の活性化対策・改正土地改良法について』	小豆島町
6月21日 ～22日	土地改良管理指導担当者会議	東京都
6月25日	災害復旧事業担当者研修会	高松市
6月26日	香川県集落営農・農地活用推進プロジェクトチーム会議（第1回）	高松市
6月27日 ～28日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会要請活動	東京都
6月29日	香川県管理運営体制強化委員会	高松市
6月29日	香川県受益農地管理強化委員会	高松市

暑中お見舞い申し上げます

平成三十年七月 盛夏

水土里ネット香川  
（香川県土地改良事業団体連合会）

会 長	大 山 茂 樹	さぬき市長
副 会 長	組 橋 啓 輔	香川用水土地改良区 理事長
副 会 長	三 笠 輝 彦	香川県内場池土地改 良区理事長
常 務 理 事	山 地 孝 士	学識経験者
理 事	泉 川 静 雄	香南町土地改良区 理事長
理 事	祐 安 正	綾歌郡永富池土地改 良区理事長
理 事	栗 田 隆 義	まんのう町長
理 事	山 本 貞 二	内海町安田三五郎池 土地改良区理事長
理 事	藤 井 秀 城	東かがわ市長
理 事	齋 藤 勝 範	香川県三豊市三野町 土地改良区理事長
理 事	近 藤 貢 弘	三豊市財田町土地改 良区理事長
理 事	古 市 弘	木田郡三木町土地改 良区理事長
理 事	國 重 進	満濃池土地改良区理 事長
理 事	前 川 昌 也	坂出市江尻土地改良 区理事長
代 表 監 事	森 川 光 典	観音寺市高室土地改 良区理事長
監 事	藤 澤 光 武	高松市多肥土地改良 区理事長
監 事	尾 鼻 勝 吉	香南町土地改良区理 事長

外職員一同